

松山市特例奨学資金貸付申請書

年 月 日

（宛先）松山市教育長

〒 ー
 本 人 住 所 _____
 フリガナ
 氏 名 _____ 印

〒 ー
 保 護 者 住 所 _____
 （未成年の場合）
 フリガナ
 氏 名 _____ 印

松山市特例奨学資金の貸付を申請します。

本 人	現 住 所	〒 ー				
	フリガナ 氏 名 (生年月日)	(平成 年 月 日生)			連 絡 先	本 人 (携帯電話) 家族等 (携帯電話) 自宅電話等
	在籍している 学校・学部	学校名 学部・コース名等		入学年月 年 月 卒業予定年月 年 月		
	対 象 者 区 分	☐ 現在松山市に居住している ☐ 松山市内に1年以上居住している者の子弟かつ松山市で前期又は後期中等教育を修了している	卒業した 学校等	中学校 高等学校 (資格検定等)		
家 庭 状 況	氏 名	年齢	続柄	住 所	職業等	備 考

㊤ 第 1 号 様 式 （ そ の 2 ）

申 告 書

住 所				氏 名	㊤		
1. 確認事項 （下記のうち該当する項目の□にチェックを入れてください。）							
☐ 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が大幅に減少し、修学のための費用に困っている。 ☐ 大学や専門学校等による修学を継続し、卒業を目指している。							
奨 学 資 金 借 用 希 望 (希望金額に○印を付けてください。)	3 0 万 円	5 0 万 円	7 0 万 円	9 0 万 円	1 1 0 万 円		
2. 修学に必要な費用 (単位：円)							
年間の学費(㉔)				㉔のうち不足する学費(㉕)			
㉕以外で不足する修学費 及びその主な内訳							
3. 収入の減収状況 (昨年 12 月以降の連続した 2 か月分とコロナ影響後の連続した 2 か月分の収入状況) (単位：円)							
収入の種類	影響前の月収（2 月間）(※1)		影響後の月収（2 月間）(※2)				
該 当 年 月	年 月	年 月	年 月	年 月			
家族等からの援助 (仕送り)	㉑	㉓	㉗	㉙			
勤 労 収 入 (アルバイト等)	㉒	㉔	㉘	㉚			
奨 学 金							
そ の 他							
合 計							
減 収 率	減 収 率 (%) = [1 - { (㉗ + ㉘ + ㉙ + ㉚) ÷ (㉑ + ㉒ + ㉓ + ㉔) }] × 100						
概 要	※申請者自身の修学費負担状況や減収に至った状況を詳細に記入。						

(※1) 新型コロナウイルス感染症が影響する前の月収額を記入してください。

(※2) 新型コロナウイルス感染症の影響により減収となった 2 月間の月収額を記入してください。

また、影響前及び影響後ともに給与明細書や振込通帳等金額がわかるものの写しを添付してください。

年 月 日

(宛先) 松山市教育長

松山市特例奨学資金借用証書

金額								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

私は、松山市特例奨学資金貸付要綱の規定に基づき、上記金額を借用いたしました。
なお、奨学資金の返還については、同要綱に従い、松山市特例奨学資金返還計画書のとおりに滞りなく返還いたします。

(〒 -)

本人

住 所

(方書)

フリガナ

氏 名

印

(Tel - -)

(〒 -)

連帯保証人

住 所

(方書)

フリガナ

氏 名

印

本人との続柄

(Tel - -)

(注) 連帯保証人は、印鑑登録を受けている印鑑を押印し、その印鑑登録証明書を添付すること。また、住民税又は固定資産税の納税証明書を併せて添付すること。

特例奨学資金の返還について（記入前にお読みください。）

（返還計画）

1. 返還につきましては、「松山市特例奨学資金返還計画書」（㊤第3号様式）により返還計画を立てていただき、本借用証書とともにご提出ください。

（返還期間）

2. 返済期間は大学等を卒業又は退学をした月の翌月から、最長15年まで設定できます。なお、大学等を卒業又は退学をした月の翌月から3年間は返還を猶予できます。

（返還）

3. 返還は月賦、半年賦、年賦から選択できます。また口座引落、納付書払が選択できます。

（納期限）

4. 納期限は、月賦については毎月、半年賦については6カ月ごとに希望された月、年賦については希望された月のそれぞれ月末です。なお、月末が土日祝日の場合は翌営業日が納期限になります。

（返還方法）

5. 返還方法は口座引落又は納付書払が選択できます。口座引落の場合は希望月の月末に指定された口座から引き落としします。また納付書払の場合は、定期的に納付書を郵送しますので、納期限までに納付書裏面の取り扱いのできる金融機関等で納付してください。

（一括返還等）

6. 一括返還、一部繰上返還を希望される場合は学校教育課 奨学金担当までお問い合わせください。

（督促等）

7. 返還期日を過ぎても返還がない場合は、督促の通知及び未納分の納付書を送付しますので、督促納期限内に早急に払い込みをしてください。

（連帯保証人への連絡等）

8. 滞納が続き、本人から返還がない場合、連帯保証人へ連絡・請求を行うことや、法的措置を取る場合があります。

松山市特例奨学資金返還計画書

(宛先) 松山市教育長

年 月 日

(〒 -)

本人住所

(方書)

フリガナ

氏名

印

貸付を受けました松山市特例奨学資金は、下記の方法により返還します。なお、返還に関し個人住民税の課税状況について税務関係当局に報告を求めることに同意します。

貸付総額	円		
卒業予定年月	年 月		
猶予期間 (3年間)	年 月から 年 月まで		
返還期間	年 月から 年 月まで		
返還方法	年 賦 (返還月 月) 円 (最終回 円)	半年 賦 (返還月 月 月) 円 (最終回 円)	月 賦 円 (最終回 円)
備考	返還方法 (口座引落・納付書)		

上記のとおり誠実に返還させることを連帯保証いたします。

年 月 日

(〒 -)

連帯保証人

住所

フリガナ

氏名

印

(注) 連帯保証人は、印鑑登録を受けている印鑑を押印し、印鑑証明書を添付すること。

(奨学生番号)

奨学資金口座振替依頼書

年 月 日

あて先 松山市教育長

本人 (〒)

住 所

(マンション名等)

フリガナ

氏 名 印

電 話 (- -)

松山市奨学資金を下記の預金口座に振込していただくよう依頼します。

記

■共通事項 (必須事項)

振込先 金融機関名	☐ 銀行 ☐ 信用金庫 ☐ 農 協 ☐	☐ 本店 ☐ 支店 ☐ 支所 ☐ 出張所
フリガナ		
口座名義人		

■ゆうちょ銀行以外の方は、こちらにご記入ください。

(ゆうちょ銀行以外) 預金種別	☐ 普通 ☐ 当座	口座番号	

■ゆうちょ銀行の方は、こちらにご記入ください。

(ゆうちょ銀行) 預金種目	☐ 総合口座 ☐ 通常貯金 ☐ 通常貯蓄貯金	記号	番号

※印鑑は「松山市特例奨学資金貸付申請書(第1号様式)」で使用した印鑑を押印してください。

※依頼書上部の申請者の本人署名は訂正できません。

※口座は申請者本人名義の金融機関の口座を指定してください。

※口座番号等が確認できる、通帳の表紙裏の見開きページのコピーを添付してください。

松山市特例奨学生等異動届

年 月 日

(宛先) 松山市教育長

(〒 ー)
本人 住所・方 書 _____

フリガナ
氏 名 _____ 印
(Tel ー ー)
【奨学生番号 _____】

(〒 ー)
連帯保証人 住所・方 書 _____
(連帯保証人の変更
の場合記入)
(本人との続柄 _____) フリガナ
氏 名 _____ 印
(Tel ー ー)

年 月 日付で貴殿と交わした金 _____ 円の借用証書につきまして、
下記のとおり異動しましたのでお届けします。

本人に関する異動

変更事項	旧	新
氏 名		
住 所	〒	〒
連絡先		
申請印		
学籍	退学・休学・留年・停学・転学	卒業見込 年 月
異動年月日	年 月 日	理由等

連帯保証人に関する異動

変更事項	旧	新
氏 名		
住 所	〒	〒
連絡先		
異動年月日	年 月 日	理由等

(注1) 借用証書提出後における連帯保証人の変更の場合 新連帯保証人の印鑑登録を受けている印鑑を押印し、その印鑑登録証明書を添付すること。また、住民税又は固定資産税の納税証明書を併せて添付すること。

(注2) その他の異動の場合 異動に関して教育長が必要と認める書類を添付すること。

(注3) 住所を変更した方は、新住所で記入して下さい。